

科目名	教職論(日曜日の集中授業クラス)	
担当教員	村上登司文、伊藤悦子、徳岡慶一、榊原禎宏	
授業の概要	教育職員免許法における「教職の意義等」に対する科目であり、教職の歴史・現状・未来、教職という仕事の内容や特徴、役割などについて理論的に学ぶとともに、実際の教育実践や方法について学ぶ。教員が講義し、時々話し合いのファシリテーターを務める。	
授業の到達目標	現代社会における教職の重要性を認識し、教職の意義・教員の役割や職務内容等を知り、そのために必要な意欲・資質能力を高める。さらに「教職」について知ることを通して、自らの進路選択や自らの教員像を理解する。	
授業計画	回	内容
	1	オリエンテーション (担当:伊藤)
	2	教職の歴史① 聖職論の登場 (担当:伊藤)
	3	教職の歴史② 専門職論 (担当:伊藤)
	4	教職の歴史③ 人権教育と教員 (担当:伊藤)
	5	学級の経営① 学級という場と児童・生徒の位置 (担当:榊原)
	6	学級の経営② 学級と授業の経営 (担当:榊原)
	7	学校の経営① 学校の行財政的基盤と教職員 (担当:榊原)
	8	学校の経営② 課業の個性性と分業-協業性(チーム学校運営への対応を含む) (担当:榊原)
	9	教職の社会学 ①教職の機能と課題 (担当:村上)
	10	教職の社会学 ②教育問題 (担当:村上)
	11	教職の社会学 ③メディアと教育 (担当:村上)
	12	教職の社会学 ④グローバル化と教育 (担当:村上)
	13	教職の実際 ①授業づくり(担当:徳岡)
	14	教職の実際 ②教職の多忙化-他国との比較を通して考える-(担当:徳岡)
	15	全体の振り返りのための話し合い、全体のまとめ(担当:徳岡)
16	試験	
テキスト・参考書	テキスト:なし 参考書:秋山 弥監修『教師の仕事とは何か』北大路書房 2006年、井藤元『ワークで学ぶ教職概論』ナカニシヤ出版、2017年など。その他、中央教育審議会答申を参照。	
自学自習についての情報	採用時や採用後にも活かせる教職教養なので、資料についてはよく復習すること。	
授業の形式	講義形式を基本とするが、適宜、意見交換等を行う。	
評価の方法(評価の配点比率と評価の要点)	ミニレポートの提出や授業参加への態度及び終末試験で評価する。 授業時間数の4分の3以上の出席がない場合 又は 終末試験を受験しない場合は、成績評価の対象としません。	
その他	特記事項なし	

科目名	教育課程論(日曜日の集中授業クラス)	
担当教員	樋口とみ子	
授業の概要	学校教育において何をいつどのように教え学ぶのか。こうした問いにかかわるのが、各学校で編成する教育課程(カリキュラム)である。本授業では、教育課程編成の意義と具体的な方法について検討する。また、各学校の状況にもとづいて行うカリキュラム・マネジメントの基本的な考え方について検討する。	
授業の到達目標	1. 学校教育における教育課程の編成の役割・機能・意義について理解する。 2. 教育課程編成の基本的な原理と具体的な方法について理解する。 3. 学校全体を見渡して、組織的・計画的にカリキュラム・マネジメントを行うことの意義について理解する。	
授業計画	回	内容
	1	オリエンテーション(教育課程とは何か)
	2	教育課程の編成原理(系統主義と経験主義)
	3	教育課程の構造(教科学習と総合的な学習の時間)
	4	教育課程の構造(教科と教科外)
	5	教育課程の改革をめぐる動向
	6	教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷)①戦後初期のカリキュラム改革運動
	7	教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷)②生活と科学の関係
	8	教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷)③ゆとりと充実
	9	教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷)④「新しい学力観」
	10	教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷)⑤「生きる力」と総合的な学習の時間
	11	教育課程改革の歴史(学習指導要領の変遷)⑥「確かな学力」と「知識基盤社会」
	12	資質・能力にもとづく教育課程の編成方法
	13	教育課程の評価
	14	カリキュラム・マネジメントの意義
	15	まとめ
16	試験	
テキスト・参考書	【テキスト】小学校・中学校・高等学校学習指導要領、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領(すべて、最新版) 【参考書】田中耕治編『よくわかる教育課程(第2版)』ミネルヴァ書房、2018年(初版は2009年)。	
自学自習についての情報	講義の中で紹介する参考文献などをもとに理解を深めてほしい。	
授業形式	講義とグループ・ディスカッション	
評価の方法(評価の配点比率と評価の要点)	毎回の意見(30%)と終末試験(70%) 授業時間数の4分の3以上の出席がない場合 又は 終末試験を受験しない場合は、成績評価の対象としません。	
その他	特記事項なし	